

分野	今の課題・問題	分野別の将来像	将来像実現のために必要な取り組み		
			既存の取り組み (一部抜粋)	高島ワイワイ話そう会 で出された意見 (一部抜粋)	
人の なごり 地域	<ul style="list-style-type: none"> ・地域イベントのPRや参加状況などに関する島民同士の情報交換が不足している ・イベントへの参加が少ない 	まちの情報共有ができてい る島	<ul style="list-style-type: none"> ・夏祭り ・高島地区文化祭 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域センターと協働して情報発信する ・高島カレンダーで知らせる ・高齢者と子どもの交流イベントを実施する(リモートなど) 	
子育 て	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後こども教室があまり認知されておらず、サポーターが少ない ・子どもの見守りや高齢者の生きがいづくりが必要 	地域で子どもを育てる島 ～Takashima～	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもを守るネットワークパ トロール 	<ul style="list-style-type: none"> ・こども教室の参加者・サポーターを増加させるために、情報発信・PRを行う ・地域も参加できるレクリエーションを行う 	
安全 安心	<ul style="list-style-type: none"> ・街灯が少なく高島全体が暗い ・防災無線が聞こえにくい ・大きな災害が発生した際の救護体制や避難誘導が心配 	みんなで支え合い助け合いの まち		<ul style="list-style-type: none"> ・地域で行政に要望する(LED化) ・イルミネーションをつける ・防災無線が聞こえるようにするために、スピーカーを増やす、音量を上げる ・災害時などの近所の支え合うしくみづくりを行う ・防災訓練を定期的実施する ・要介助者の情報を共有する 	
生活 環境	<ul style="list-style-type: none"> ・プールやいやしの湯などの施設がたくさんあるが、宣伝が少なく お客が少ない ・魅力が少ない ・移住者受け入れのための住居が不足している 	島外・島内関わらず、住み続 けられる島づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・高島振興協同組合のホー ムページでの周知 	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSで食・施設の設備など高島の魅力を発信する ・海水浴場でのPR ・自治会でまずは土地・住居の把握をする 	
医療 ・福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・看取りが出来ないので、人生の最後を高島で迎えられない ・島内で医療等福祉のトータル的なケアをサポートできる体制がもつ と必要 ・高齢者は交通手段が不足していたり、病気などで住みづらくなっ たら、島を離れなければいけない現状がある ・医療・介護の従事者の確保がされていないため、将来的に不安が ある ・養護老人ホームが廃止されることで、高島に住み続けられない高 齢者が出てくるのではないかと心配がある 	医療と福祉と住まいの和(輪) 島全体で介護を担おう	<ul style="list-style-type: none"> ・近所の方による車での送 迎 	<ul style="list-style-type: none"> ・島内で福祉のトータル的支援をする事で、住みなれた高島で人生の最後を迎えられるこ とをPRする ・ターミナル期(終末医療)まで高島でも安心して医療がうけられるというPRを行う ・島の人たちが買物・移送・食事(配食)などの助け合いができるように、住民がサポー ターになれるよう介護講座やボランティア養成講座を実施・受講する ・小規模多機能居宅介護のできる制度に医療を絡めるとできることがたくさん出てくるこ とを、行政・住民に理解してもらうためにPRする ・養護老人ホームに入居できない高齢者が高島に住み続けられるようにするために、養 護老人ホームの跡地活用について検討し、行政へ提案していく 	
自然 環境	<ul style="list-style-type: none"> ・高島の良さを知ってもらうための活動が少ない ・高島の中でゴミが処理できないため、費用負担が大きい、島内にゴ ミが堆積する、島外に出さないといけない ・野良ネコへのエサやりなどルールを守れない人がいてネコが増加し ている ・イノシシ被害 ・草や松枯れが道路や通路をふさぎ危険 	高島の良い所を高島の人 が楽しみながらアピールして島に 人を呼びこむまち	<ul style="list-style-type: none"> ・個人による野良猫の避妊 手術 ・捕獲隊によるイノシシ対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・発信するために景勝地の洗い出しを行う ・SNS写真コンテストや星空観賞会を高島 のイベント(UMIBOUZやすごろくなど)に組み 入れる ・リサイクルできるものを分別して集める場所 をつくる ・登校時に通学路のゴミを拾う 	<ul style="list-style-type: none"> ・海洋ゴミなどを使ってアート作品(流木 アートなど)を作る ・リサイクルで商品化できればする ・野良ネコに対する島内の新しいルールを 作る(地域ネコ活動の推進) ・メッシュネットの設置、忌避剤の使用 ・草を定期的に回収するシステムをつくる
歴史 ・産業 ・伝統	<ul style="list-style-type: none"> ・高島のことを説明できるガイド的な人が減った ・島の人でも高島の歴史を以外と知らない ・北溪井坑の世界遺産としての所以を知らない ・北溪井坑の宣伝が不十分 ・軍艦島クルーズ船が高島に寄港した時がチャンスなのに活かして いない ・伝統芸能(高島節・浜節)の踊り・演奏ができる人がいない ・高島で獲れた魚が地元であまり食べられていない ・農家が少ない ・産業がなくなるにしたがって島も衰退するのではと心配 	高島にある2つの世界遺産を 目玉としてたくさんの人 が来るまち	<ul style="list-style-type: none"> ・高島神社での鬼火だき ・高島地区文化協会の「鼓 響塾」による姫大蛇の継承 	<ul style="list-style-type: none"> ・高島のこと(炭坑も)を説明できるように勉 強し、人にも教える ・高島(炭鉱)のガイドを育ててコンテストを行 う ・北溪井坑で絵・アートで施設の復元を行う ・SNSを活用して高島の魅力のPRを行う ・バスでも行けることをもっとPRする ・失われた伝統の洗い出しを行う ・しっかり歴史を伝える 	<ul style="list-style-type: none"> ・高島節を復活させる ・姫大蛇(高島の伝説)の存続と継承 ・島内の飲食店だけでなく、長崎港周辺の 飲食店でも高島の食材を使ってもらえる ようPRする ・高島トマト・メロンの宣伝をもっと行い、農 業を活性化する ・ヒラメに代わる名物を開発する

